

2019年5月13日

あおぞら投信株式会社

「歴史知り 人の愚かさ 気付くこと

その先にある 人の繋がり」

今年(2019年)4月に広島原爆資料館の本館がリニューアルオープンしました。今回は28年ぶりの展示内容の見直しであり、まさに“その時”『8月6日のヒロシマ』で何が起きたのかを表す実物展示が中心のゾーンと、“その後”『被爆』を経験した人々の思いや被爆者としての人生に焦点を当てたゾーンに分けているのが特徴です。私自身は、現代にもっとも近く影響の大きい広島原爆ドームを学生時代に訪れました。その後海外の人々と接する時に、必ず自分自身が見て知っておくべきだという思いがありました。

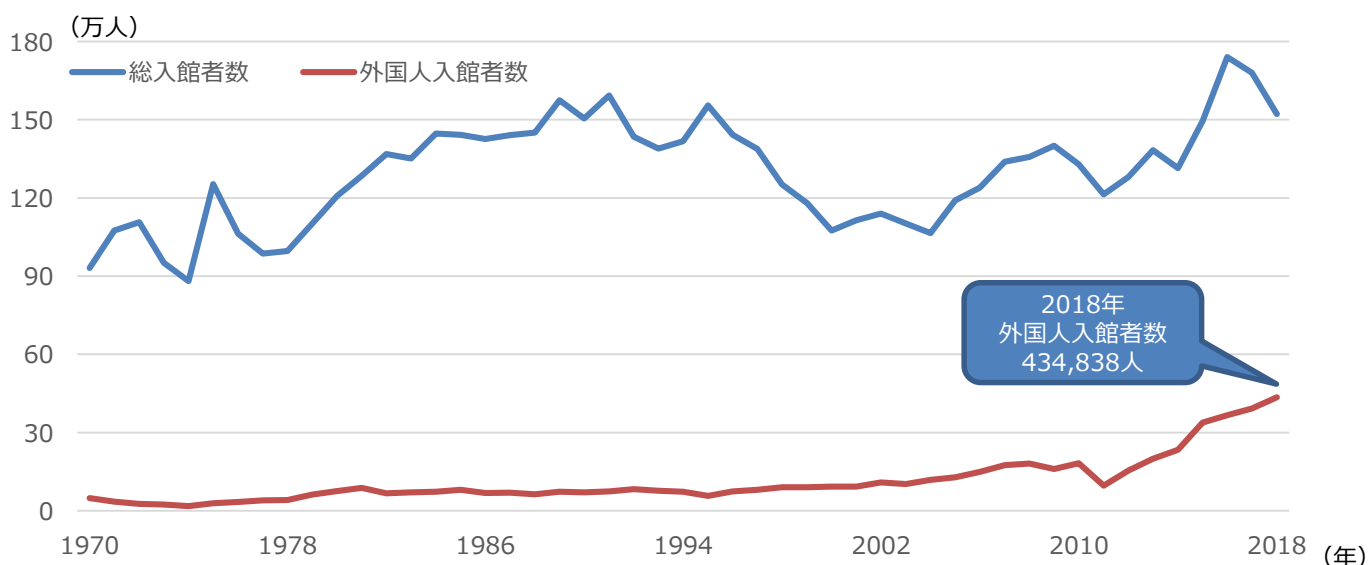
その後1年間の広島勤務もあり、何度も訪れていた平和公園を昨年(2018年)に訪れた時には、2016年に現役の米国大統領として初めて広島を訪れたオバマ前大統領のメッセージが彼の折り鶴とともに飾られていました。「私たちは戦争の苦しみを経験しました。共に、平和を広め核兵器のない世界を追求する勇気を持ちましょう」とありました。今まさに我々が直面している問題であり、21世紀から先を考えて唱えているSDGs*1(Social Development Goals: 持続可能な開発目標)の大前提に通じるものがそこにはあり、自分の中にもあるのです。学生時代に、ドイツのダッハウ強制収容所*2を訪れた時、自国の歴史を学ぶためにドイツのすべての小学生がこのような収容所を見学に来るのだと教えられました。AIが登場したからこそ取り上げられる人間の価値を知るためにも、その愚かさや間違いを犯すことをも自覚することが重要なことです。現在の課題を考えることと、すぐ先の未来の課題を考えること、そしてさらに遠い未来に向けての行動とは何なのか、という時間軸を持つことこそが過去から学びそれを活かす人の力だと考えるのです。

*1: 2015年9月に国連サミットで採択された、2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標。マーケットの見方 No.250参照。

*2: 1933年にナチスドイツにより最初に設けられた強制収容所。

柳谷俊郎

広島原爆資料館の総入館者数(内外国人数)の推移(1970年～2018年)



出所：広島市HPおよび各種報道を基にあおぞら投信が作成。

本資料は情報の提供を目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、本資料作成日現在の当社の見解であり、事前の予告なしに変更される事もあります。投資信託の取得に当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)等の内容を必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。

商号：あおぞら投信株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第2771号

加入協会：一般社団法人投資信託協会 ホームページ・アドレス：<http://www.aozora-im.co.jp/>